

嵯峨野だより

誌

一般
財団法人



嵯峨野病院

在宅療養あんしん病院登録病院
www.jinpukai.or.jp/sagano/hp

Vol.62

2019AUT.



平成29年度
研修参加優秀施設 銅賞

目次

嵯峨野だより発行理念

院内行事のご報告

七夕

夏祭り

敬老祝賀会

地域健康教室

新入職員紹介

患者食嗜好調査結果

在宅療養あんしん病院について

今後のイベントのお知らせ

交通アクセス

永観堂（東山区）

嵯峨野だより発行理念

目的

嵯峨野病院並びにその関連施設における包括的組織活動が広く社会から信頼を得るべく、その要望に対応し、よりよく情報を活かすこと並びに職員間の一層のコミュニケーション向上に資することを目的とする。

指針

- Ⅰ 地域社会の関連施設との連携
- Ⅱ 施設としての利用者の促進
- Ⅲ 職員間のコミュニケーション促進と改善

平成26年4月制定

一般財団法人仁風会 嵯峨野病院 機関誌委員会

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

院内行事のご報告

9/10 敬老祝賀会

今年も、患者様にお集まりいただき、
琴の演奏を聴いていただきました。素
晴らしい琴の音色を多くの患者様が
じっと聴き入られていました。

「赤とんぼ」や「もみじ」など、なじ
みのある曲が演奏された際は、歌を口
ずさむ患者様もおられ、終始会場は穏
やかな雰囲気にも包まれていました。

最後に、演奏者のお二人に患者様か
らお礼の品をお渡しし、大きな拍手と
共に素敵な時間はあっという間に終わり



ました。病棟に帰ってからも患者様が
「良かったわ」と笑顔でお話しされてい
る声が聞かれ、喜んでいただけたこと
を嬉しく思いました。

地域健康教室のご報告

7月26日

「熱中症の予防について」

講師：嵯峨野病院 医師 ^{はらだ}原田 ^{さちお}佐智夫

熱中症とは、体温の上昇と発汗などの体
温調整のバランスが崩れ、どんどん体に熱
がたまってしまう状態です。

熱中症予防には、塩分を含むスポーツド
リンクや経口補水液などこまめに水分補給
をしましょう。

そして、屋外・屋内に関係なく、暑さを

避けることも大切です。気温や湿度が高い
環境での激しい運動、長時間の屋外行動は
控え、無理せず適度な休憩を取りましょう。

もし体調に異変を感じたら、涼しい場所
へ避難する、体を冷やす、水分補給をする
など、状況に応じて対処しましょう。

8月31日

「おいしく、安全に食事ができる 仕組みについて」

講師：嵯峨野病院 言語聴覚士 たなか ゆういち 田中 佑一

食事は、生命維持のためだけでなくコミュニケーションの場でもあります。また、栄養バランスの良い食事は情緒的、心理的安定につながります。

嚥下障害は、加齢や認知症、疾患などにより引き起こされます。トロミをつけるなど食事形態の工夫をしながら、安全に楽しく食事を続けていきましょう。



9月28日

「今から始めよう認知症予防」

講師：嵯峨野病院 看護部長 こばやし じゅんこ 小林 淳子



認知症を予防するには、規則正しい生活習慣と適度な運動、食生活、脳に刺激を与え活性化を促すことが大切です。認知症を予防し毎日笑顔で過ごせるよう身体と心の健康を保ちましょう。

認知症予防に有効なコグニサイズや脳トレ、塗り絵、脳セラピー、折り紙、間違い探し等を活用しましょう。

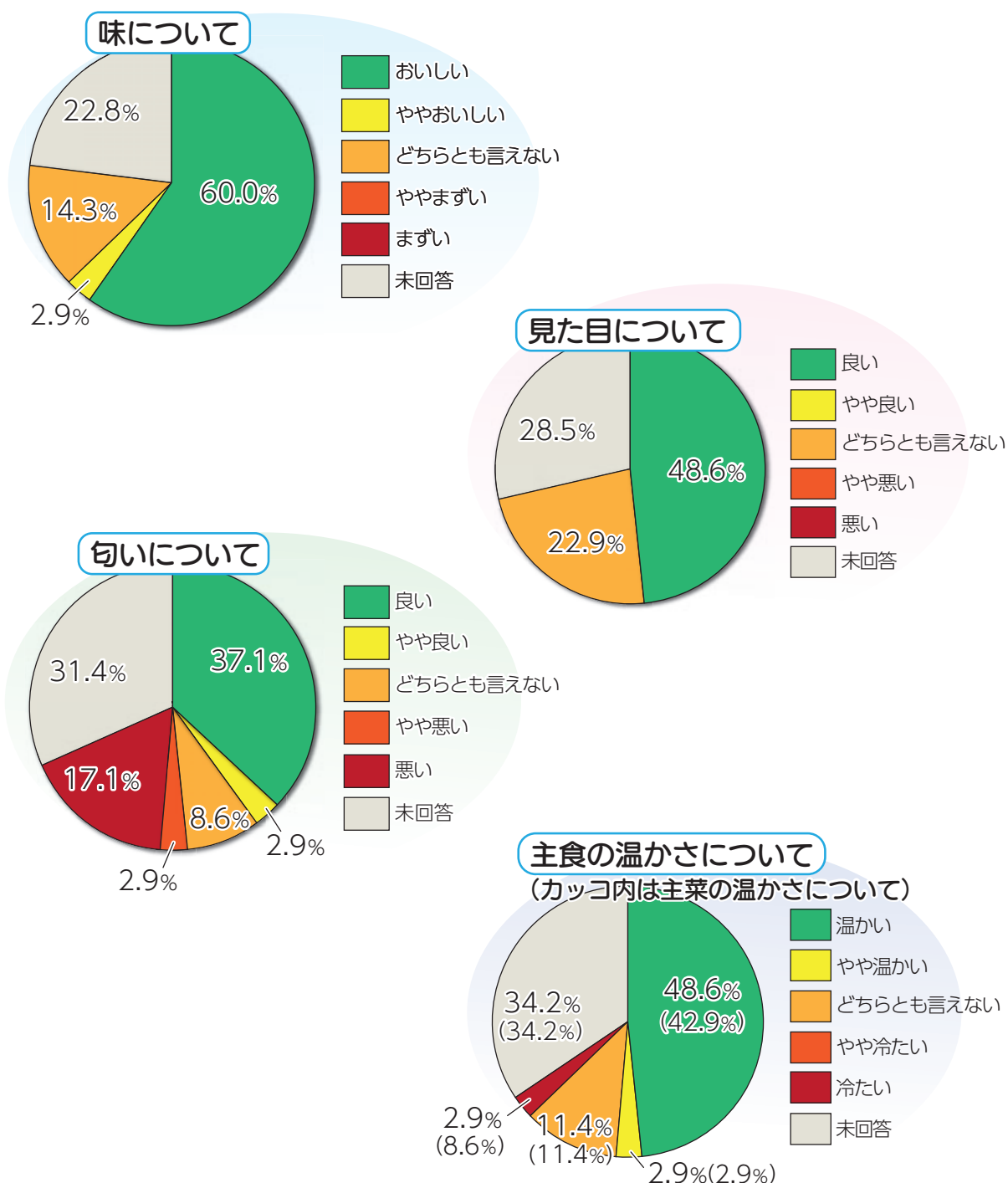
人との接点を多く持つことも大切で、人との付き合いが健康の秘訣です。

嵯峨野病院の患者食嗜好調査結果

当院に入院されている患者様のうち、経口摂取されていて聞き取りが可能な35名の方に、当院の食事についてお伺いしました。

よりおいしく食べていただけるよう、味だけでなく見た目や風味、提供温度についても努力を重ねてまいります。

調査期間：令和元年7月16日(火)～令和元年7月22日(月)



在宅療養あんしん病院 登録システム

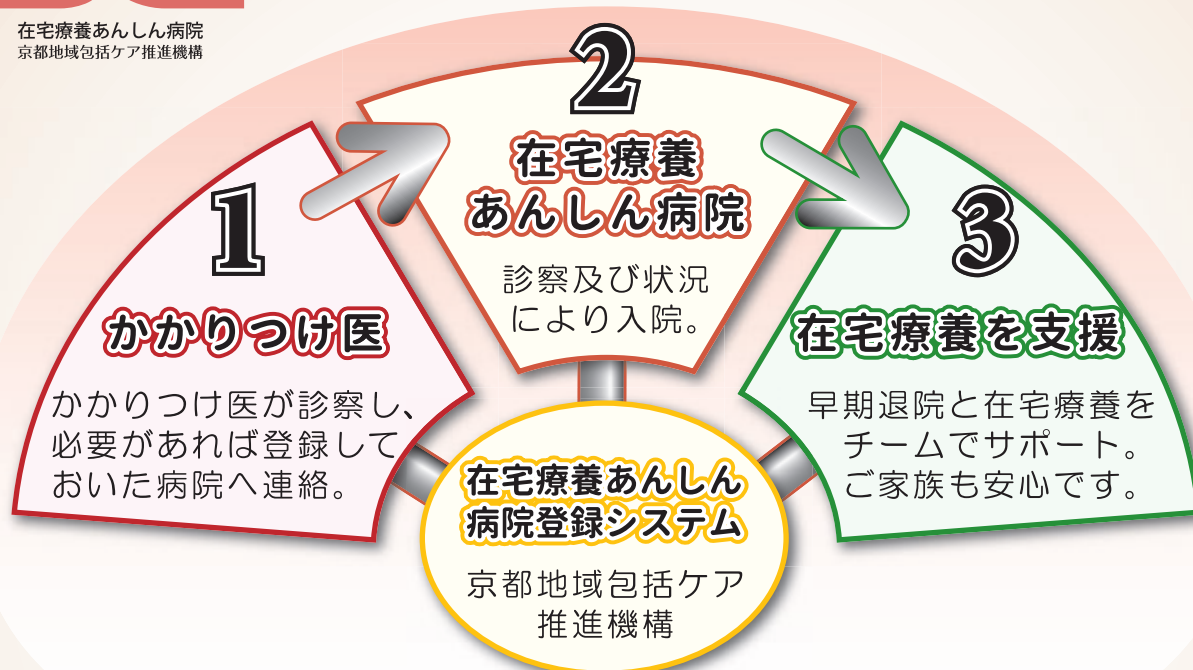
本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

※登録申請書は、かかりつけ医、あんしん病院、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センターに設置されています。



嵯峨野病院では、外来診察や入院治療だけでなく、在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、お気軽に受付までご相談ください。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

要介護認定を受けている方であれば、嵯峨野病院を「あんしん病院」として登録することができます。(指定番号:シ-4)

※ご注意

本システムは、比較的軽度の病状変化によって在宅療養の維持が困難になり、1週間以内に退院できると見込まれる場合に利用できます。急性心筋梗塞、脳卒中、骨折などの緊急性の高い病気やケガ、および長期療養を目的とした入院は本システムの対象とはなりません。

